

## 令和6年度 都道府県対抗駅伝選手選考基準

### 1. 編成方針

本大会において全国入賞を目標とし、応援していただく県民に勇気や感動を与えられるレースの実現を目指す。

そのために、高いスピードと粘り強い強い持久力を持った選手、臆することなく先頭集団にくらいつき最後まで諦めずに仲間を思いタスキをつなげる選手を選考する。

### 2. 候補選手選考対象試合

#### ○中学校

県選団体 *第1選考対象	少年男子B 3000m出場者
県中総体 *第1選考対象	男女800m全中標準突破者 男子1500m上位3名 女子1500m上位6名
県通信陸上 *第1選考対象	男子3000m上位6名
八郎潟駅伝 *第2選考対象	男子各区分賞者
県中学校駅伝 *第2選考対象	男女各区分賞者
全県新人陸上 *第2選考対象	オープン男女3000m上位3名
長距離カーニバル *第1・2選考対象	男子3000m～ 8' 59" 99以内 女子3000m～ 10' 19" 99以内

#### ○高校

県高校総体 *第1選考対象	男子1500m3分台 女子1500m4'49"99以内 男子5000m上位6名 女子3000m上位6名 女子800m ～2' 19" 99以内 男子3000mSC～9' 29" 99以内
男鹿駅伝 *第1選考対象	男女各区分秋田県選手最上位者
県選団体 *第1選考対象	少年男子A 5000m上位3名 少年男子B 3000m上位3名 少年女子A 3000m上位3名
八郎潟駅伝	男子各区分賞者

*第2選考対象	
全県新人陸上	男子1500m3分台 女子1500m上位3名
*第2選考対象	男子5000m上位3名 女子3000m上位3名 女子 800m ~2' 19" 99以内 男子3000mSC~9' 29" 99以内
県高校総体駅伝	男女各区分賞者
*第2選考対象	
長距離カーニバル	男子5000m~14' 59" 99以内
*第1・2選考対象	女子3000m~ 9' 59" 99以内

### 3. 候補選手から選手団を決定する手順

編成方針に基づき、以下の優先順位により、候補選手を選考する。

- (1) 7月下旬までに第1候補選手を決定する。（\*強化合宿・練習会に参加できる）
- (2) 選考対象レースを参考に第2候補選手を決定する。
- (3) 第2候補選手決定から選手団の決定までは下記の通り

○男子：11月上旬までに下記の第2候補選手を決定する。7月下旬での第1候補選手から入れ替えもあり得る。その後、特別選考会によって12月中旬までに選手団を選考する。

- ・男子第2候補選手：一般4名程度、高校生8名程度、中学生5名程度
- ・男子選手団（最終）：一般3名、高校生4名、中学生3名
- ※ただし、特別選考記録をクリアしたものは、内定とする。

○女子：9月下旬までに下記の第2候補選手を決定する。この第2候補選手は「東日本女子駅伝候補選手」も兼ねる。7月下旬での第1候補選手から入れ替えもあり得る。10月下旬には「東日本女子駅伝選手団」を決定する。その後、特別選考会によって「東日本女子駅伝選手団」と第2候補選手の中から12月中旬までに都道府県女子駅伝選手団を選考する。

- ・女子第2候補選手：一般・高校生12名程度、中学生5名程度
- ・東日本女子駅伝選手団：一般・高校生10名、中学生3名
- ・都道府県対抗女子駅伝選手団：一般・高校生10名、中学生3名
- ※ただし、特別選考記録をクリアしたものは、内定とする。

### 4. 特別選考記録

以下の記録を令和6年度中に突破した者は選手団内定とする。

- ・男子：高校5000m 14'15"00（国体選考記録C標準）

中学3000m 8'45"00 (全国中学予選通過ライン)

・女子：高校3000m 9'30"00 (国体選考記録C標準)

中学1500m 4'35"00 (全国中学予選通過ライン)

中学3000m 9'50"00

※ただし、故障、怪我、体調不良など実力を発揮できない状態であれば取り消しもある。

また、特別選考記録を達成した選手が選手団の人数を超えた場合は、特別選考記録を達成したものの中から**特別選考会**でメンバーを再度選考する。

#### 5. 選手団補欠選手

候補選手に選ばれた選手は、「体調不良者、故障者との交代等」で繰り上がり選考も考えられるため12月中旬以降の強化事業に参加できる。

#### 6 その他

男女とも候補選手並びに選手団は、中学1年生を対象外とする。

「東日本女子駅伝」「都道府県対抗駅伝」ともに中学2年生以上のエントリーとする。